



今治市議会議員 近藤ひろし

 笑顔・元気 通信

Ⅱ01 周知

政策や制度をわかりやすく
市民の皆様へ周知していきます。

Ⅱ02 産業発展

今治市の経済の核である産業の
発展に向けて推進していきます。

近藤ひろし
5つの
柱

Ⅱ05 減災

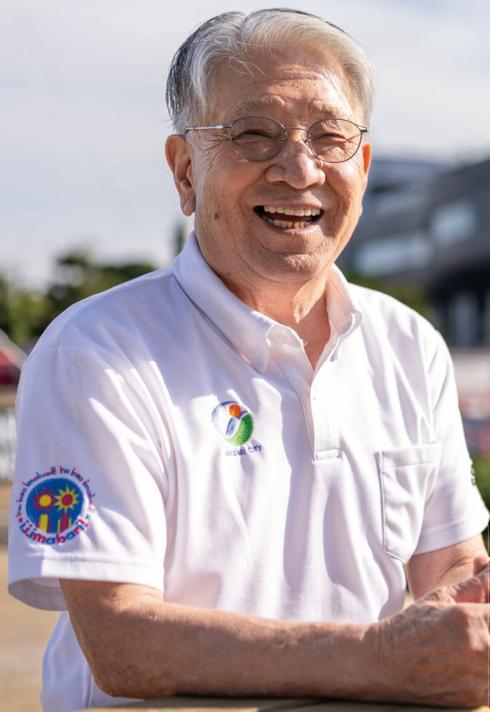
自助・共助・公助による減災に向け
てのさらなる取り組みをします。

Ⅱ04 子育てと教育

子どもたちを主役にした新たな取
組み(子育て・教育)の施策を構
築します。

Ⅱ03 医療改革

赤ちゃんからお年寄りまで、全ての市民
の皆様がより一層安心安全に暮らすた
めの「今治市の医療」の改革に努めます。



がんばります、 次世代のために

私は5つの柱をお約束し、この4年間、市長、職員らとともに体制の構築整備
に向け取り組んでまいりましたが、特に力を入れてきた「市民の皆様が質の
高い医療を当たり前を受けられる『今治市の医療改革』」と、「子どもたちを
主役にした新たな取り組みの推進」について、ご報告をさせていただきます。

愛媛県立今治病院 建て替え地決定

市民の皆様が質の高い医療を
当たり前を受けられる
“今治市の医療改革”

新県立今治病院 2029年完成予定



Q 新しい県病院が建った後、
旧の県病院の建屋と土地は
どうなるの？



ひろしチェック

- A**
- 建屋は県が解体します。なお、土地は県有地ですので、今後どうするか協議していきます。
 - 今の県病院の土地は「県有地」ですので新しい県病院の候補地(市有地)と交換した後、今の県病院を県が解体し、市で跡地利用を検討していきます。

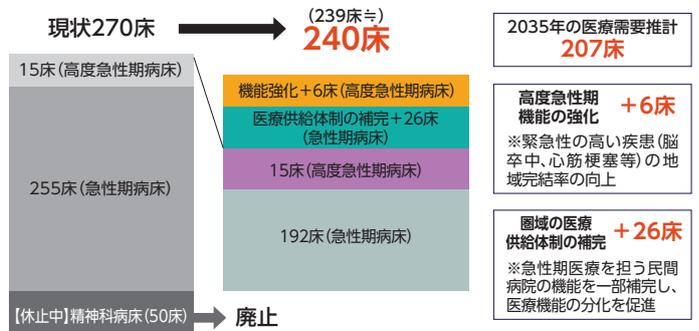
私の地元である近見地区の案件ですので、跡地をどうするかについては地元住民のご意見を市にしっかり伝えて、反映させていきます。現時点での私案としましては、跡地に「近見地域コミュニティセンター」を建てるのがいいと考えています。なぜなら、現在の近見公民館は耐震が来ていないため一刻も早い移転が必要と考えます。

Q 新しい県病院の機能は充実されるの？



ひろしチェック

- A**
- 他の医療機関では対応困難な医療(救急医療、災害医療、小児医療、へき地医療等)を担い、病床数と医療機能を拡大します。



県立今治病院に必要な病床規模

※今後の人口減少の進行を踏まえ、2035年の今治圏域の医療需要推測及び供給体制の想定に基づき病床規模を設定。※2035年の医療需要推計に基づく病床に、圏域で供給不足が想定される医療機能の病床を追加し、必要な病床を240床とする。

こどもたちを主役にした 新たな取組みの推進



誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくり 愛媛初「日本子育て大賞」受賞

10年前に今治市は「消滅可能性自治体」にリストアップされました。その危機感から「こどもが真ん中」の視点に立った子育て支援施策を、市長主導のもと共に取り組んでいます。その結果「消滅可能性自治体」から今年、脱却することが出来ました。また、宝島社「田舎暮らしの本」において「住みたい田舎ベストランキング」の人口10万人以上20万人未満の市のカテゴリーで2年連続4冠を獲得しました。さらには今年6月、愛媛初「日本子育て大賞」の栄冠も勝ち取りました。



こどもが真ん中の視点に立った子育て支援 「こども家庭センター」の設置

妊娠期から18歳までのお子さんがある子育て家庭への伴走型支援を行うための「こども家庭センター」を設置し、保健婦などの専門職がワンストップで対応しています。



「ネウボラ拠点施設」2030年併用開始

ネウボラとはフィンランド語で「助言の場所」を意味し、妊娠から出産、育児まで親子をサポートする取り組みです。

(仮称)今治版ネウボラ拠点施設整備
基本計画を策定しました



Instagram

中心市街地 将来イメージ図

今治駅 今治市役所 市役所合同庁舎候補地A 市役所合同庁舎候補地B 市役所合同庁舎候補地C

ネウボラ施設候補地

317 38 ケヤキ通り

Q 施設の機能はどのようなもの?

ひろしチェック

A 子育て世代に限らず全ての市民が利用できる「多世代交流の拠点」が、中心地市街地に開設されます。
(駐車場の規模は150台程度を想定しています)

モデルプラン例
(ホール・体育館を上層階に配置)

屋上広場	体育館	ホール	4階	
地域交流センター	事務所会議室等	地域交流センター	3階	
公園	児童センター	相談・支援	保健センター	2階
		地域子育て	カフェ等共用	1階

未来を担う子ども達の学びの充実

1. 小中学校の照明の一括LED化や、理科室、音楽室への空調設備の設置を進めています。
2. 学習アシスタント等の学校スタッフの増員や、岡山理科大学などの学生ボランティアを活用した探求型学習の取組を進めています。
3. 外国語指導助手(ALT)の増員に加え、新たに外国人講師による楽しみながら英語を身に付ける「イングリッシュキャンプ」をスタートさせ、低学年層から、幅広い児童生徒を対象とした英語教育の充実を図り、絶えず英語が周りにあるような環境を創出しています。

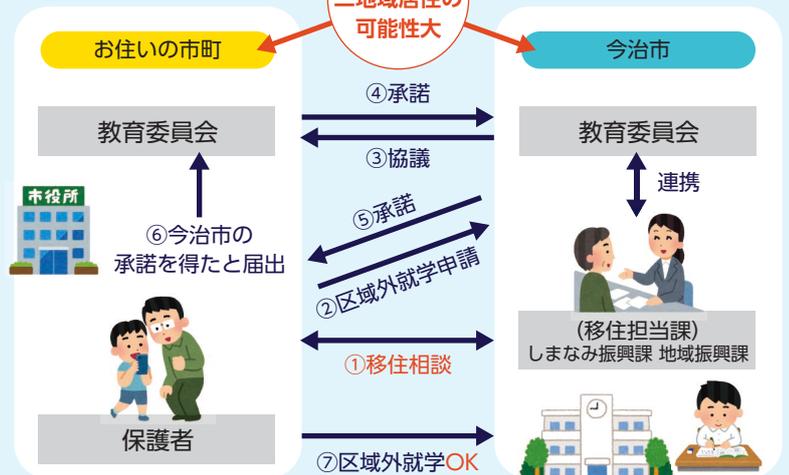


イングリッシュキャンプとは、外国人講師による英語レッスンやゲームにより楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及び宿泊体験研修です。

4. 新しい学校のかたち「今治版デュアルスクール」の利用開始をスタートし、保護者が地方で短期居住するのに併せてお子さんも地方の学校に通学できるようになりました。



今治版デュアルスクール



ここはどこ？ 市民が真ん中今治市



むすびに

2050年の今治市の人口は、15万人からなんと10万人を割り込んで9万9千人にまで減少するという推計が出ています。少子高齢化、生産年齢人口の減少によってこの先、地域経済の活力減退、社会保障費の負担増、学校の統廃合、交通空白地の増加といった課題が顕在化することとなります。こうした状況の中で私たちが担う取組みは今まで以上に重要視され、市民の皆様への期待も大きくなってきていると強く感じております。

子どもたちの笑顔が溢れるまちは、そこに住む住民すべてが幸せを感じられるまちなだと私は思います。子どもたちがずっと笑顔でいられる今治市をつくるために、今何をしなければならないのか考え、市民の皆様のご意見をお聴きし、市政に反映させていくこと、それが議員に課せられた使命です。近藤ひろしは「市政に何を求めるか」ではなく「市政に何ができるか」を、市民の皆様とともに考え市政に反映させていきます。



近藤ひろし

愛犬エルク



今治市議会議員

近藤ひろし後援会事務所

〒794-0006今治市石井町一丁目1番9号

TEL : 080-2537-8208 FAX : 0898-32-8564

WEBサイト : <https://kondohiroshi.com/>

E-Mail : h.kondo@fuji-komuten.co.jp

近藤ひろし
ホームページ
▶▶



Facebook



Instagram

